

2016年11月吉日

報道関係各位

JCF 学生映画祭実行委員会
実行委員長 高 秀蘭



ワオ・コーポレーション presents 「第14回 JCF 学生映画祭」 特別上映に、 話題の鳥取県ゆるキャラ二十世紀梨男くんのPR動画が決定！

拝啓 時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は当映画祭に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。JCF 学生映画祭は、<次代を担う映画監督の発掘と育成！>をテーマに、第1回 JCF 学生映画祭を開催して以来、「学生映画の甲子園」として多くの才能を輩出して参りました。

本年は、本 学生映画祭として初めて関西で、「第14回 JCF 学生映画祭」(URL <http://www.jcf.jpn.com/>)を、11月25日(金)、11月26日(土)の両日開催いたします。この度、特別上映として、話題の鳥取県ゆるキャラ二十世紀梨男くんのPR動画が決定いたしました。鳥取県ゆるキャラ二十世紀梨男は、地元企業によるコンテンツ制作の新たな取り組みから生まれたキャラクターとなっており、第10回から第12回まで開催され本学生映画祭とゆかりがあり、本学生映画祭にふさわしい映画となっております。

敬具

<特別上映>



「鳥取県知事」や「キン肉マン」とも既にマブダチ?!鳥取県を背負って立つニューヒーロー「二十世紀梨男」くんが、ついにミュージック&ダンスデビュー!

<第14回 JCF 学生映画祭 開催概要>

- 名 称 ワオ・コーポレーション presents 第14回 JCF 学生映画祭
- URL <http://www.jcf.jpn.com/>
- 開催目的 日本だけではなく、アジアの将来を担う若手クリエイターの発掘・育成を目指すポリシーをそのままに、第14回を迎える JCF 学生映画祭 を開催し、映像のチカラで日本を元気に活性化させることを目指します。

- 開催日 2016年11月25日(金)、26日(土)
 - 開催場所 11月25日 京都西陣IT路地(京都府京都市)
11月26日 心斎橋SUNHALL(大阪府大阪市)
 - 主催 JCF学生映画祭実行委員会
 - 特別顧問 西澤昭男(株式会社ワオ・コーポレーション代表取締役)
 - 顧問 溝畑宏(公益財団法人大阪観光局理事長)
 - 実行委員長 高 秀蘭(映画プロデューサー)
 - 実行委員 大和田 廣樹(映画プロデューサー、株式会社ブロードバンドタワー
取締役副社長)
 - 実行委員 磯久 五郎(株式会社56設計舎代表取締役)
 - 実行委員 太田 雅人(ゲッティグループ代表、JCF学生映画祭ファウンダー)
 - 制作運営 JCF学生映画祭運営事務局
 - 協賛 株式会社ワオ・コーポレーション
 - 後援 公益財団法人大阪観光局、ABCライツマネジメント、5L、CAMPUSNAVI.COM
 - 協力 NEWWAVE、ドリームキッド、GX Overseas Limited.
 - 行事内容
- ◎国内コンペティションプログラム
- 長編 学生映画アワード部門(入賞5作品を京都会場で11月25日に上映)
<WAO 10 MINUTES MOVIE AWARD>
- 短編 学生ショートムービーアワード部門(入賞作品11作品を大阪会場で11月26日に上映)
- ◎表彰式プログラム
- ◎特別プログラム
- 日中韓国際学生映画上映会(日本長編部門GP作品と中韓の学生映画監督の作品)
- ◎シネマフォーラムプログラム
- ◎レセプションパーティ(26日表彰式終了後)
- 入場料 無料(入退場自由)

<「JCF学生映画祭」これまでの歩み>

JCF学生映画祭は、1989年当時の竹下内閣の<ふるさと創生資金>の1億円を活用した地域振興という目的の為に、夕張市が主催・開催していた「ゆうばり国際ファンタスティック映画祭」(現在の同名の映画祭がありますが、主催形態が違います。)の10周年特別協賛企画として、1999年に<学生映画の甲子園>を合言葉に、当時の949団体のクラブ・同好会・サークルが所属する日本サークル連盟(Japan Club・Circle Federation)が主催した<ゆうばり国際ファンタスティック映画祭 特別協賛企画 第1回JCF学生映画祭>の流れを

組み、第1回から第3回までを夕張市で開催、第4回は沖縄県那覇市と共催でアジア部門も拡充し、受賞監督に新作映画を製作支援するオキナワコンテンツラボを実施しました。第5回目は初の東京開催で、東京お台場の温泉施設「大江戸温泉」内で「世界初！昼の上で映画祭」を開催、2010年にLVMH（ルイヴィトン）映画祭で短編部門グランプリを受賞した月川翔君（当時成蹊大学在学）を輩出しました。第6回は愛知万博の公式プログラムとして、EXPOHALLで開催し、国際学生映画祭として世界各国の学生作品を集め世界のレベルを披露致しました。第7回は運営を完全に学生だけ行う形のフレームに移行し東京・上野の東京国立博物館で開催いたしました。その後、2007年の夕張市の財政破綻の報を聞き、2007年、2008年とこの映画祭が生まれた夕張の地に恩返しをしようということで、夕張国際学生映画祭2007・2008を夕張で開催致しました。

財政破綻の影響で中止になった「ゆうばりファンタステック映画祭」も、地元NPO法人の運営により復活を果たし、夕張での学生映画祭の2年間の活動の成果も残すことができました。2011年には、鳥取県米子市にて第10回記念を開催。映画部門の他、アニメ部門、鳥取観光CMアイデア部門や開催地の米子市でのアニメ・映画イベントをつなぐ、【米子クリエイティブブリッジフォーラム】や10回記念開催として歴代入賞監督で映画の第一線で活躍するを招いたフォーラムの実施致しました。2012年も鳥取県米子市で映画部門、アニメ部門を開催し、特別企画として、米子市助成の【ヨナゴコレクション】ファッションショーを開催致しました。2013年は、鳥取県米子市でクリエイティブイベントの【ヨナゴワンダー】に最終日として開催致しました。地域特性に合わせて映画部門、アニメ部門に加えてマンガ部門を新設開催致しました。2016年(第14回)は、JCF学生映画祭として初めて、関西・大阪で開催いたします。

■本件に関するお問い合わせ先

〒107-0062 東京都港区南青山 2丁目 22番 14号 フォンテ青山 9階
第14回 JCF 学生映画祭運営事務局
TEL. 03-5775-0666 / FAX. 03-3582-0680

以上